

あいなん

2007 7月号
vol 34





5/18

福祉車両を寄贈いただいた、愛媛ダイハツ工業(株)宇和島店長の上原淳さんです。



5/13

賑わったフレッシュ一本松 10 周年記念の「もちまき」の様子です。



5/26

国道 56 号宿毛一本松改良の完成に伴い、新設された花壇に、花と夢咲く県境の町推進委員会(正木地区)の皆さんが、色鮮やかな草花を植えました。



5/27

久良港を出航した「チームオパール」の皆さんが、足摺岬沖を回遊する体長 3m、141kg のブルーマリン(和名、クロカワ)を釣り上げました。この魚は、5月から7月にかけて足摺沖を北上するそうで、大物を狙ってのトロリングは最高だそうです。



6/7

倉田満子さん(御荘平城)が、ゲルマニウムと砥部の土を特殊加工した「花瓶」を寄贈されました。倉田さんは、喫茶店「華山」を経営される傍ら、陶芸家としてもご活躍をされています。

表紙の写真コメント

5/26 春の選抜ベスト 8 の関西高校との試合(南宇和高校創立百周年記念招待野球試合)で、力投を見せた、猪崎源(南宇和高 3 年)投手です。



5/26

関西高校との始球式で見事な好投を見せた谷口町長

この件に関しましては、住民の皆様への不安の解消、一日も早い皆様への状況説明、そして、今後、職員一人ひとりが、更に個人情報保護に対する認識を高めること、そのために、全職員による戸別訪問(説明とお詫)を実施いたしました。

今後は、町が保有する個人情報情報の適切かつ安全な運用をめざし、住民の皆様にご信頼される行政運営に努めます。

5月に発覚した「個人情報漏えい事象」では、多くの住民の皆様にご心配とご不安をお掛けしましたこと、心より深くお詫び申し上げます。

6月には、愛媛県国民健康保険診療施設連絡協議会総会(1日、松山市)、議員全員協議会(8日)、南宇和高校同窓会近畿支部総会(10日、大阪市)などに出席しました。

町長の行動

p2
町長の行動



5/20

◀おねえさん、ありがとう
(中浦地区自主防災地震
津波避難訓練)

p3
目次

p4 ~
広報編集委員「特集」
『当たり前』を活かそう

p10 ~
中浦は私たちが守る



5/26

▲関西高校（岡山県）と南宇和高校の記念写真です（創立百周年記念招待野球試合）

p14 ~
町政フラッシュ

p25
笑顔いっぱい！
愛なんっこ



6/3

▲「ミュージカルオペラ魔法の笛と鈴」
の練習の様子です

p26 ~
愛南
こみゆにけーしょん



6/1

▲きれいな花を植えたよ（一本松中3年生）

p28 ~
元気いっぱい！
アイ・あい・愛ランド



6/10

▲南宇和高校吹奏楽部の皆さん
(第3回あいなん学生音楽祭)

p30 ~
あいなん掲示板

p32
愛は南から



6/2

◀熱戦を見せたミニバスケットボール大会

「当たり前」を活かそう！



**交流の
風が吹く！**

皆さん、何気ない日常にある風景や暮らしの中に、きっと「ひかり輝く宝がある」と思いませんか？ 私たちは、日々、子育てや仕事に追われるあまり「当たり前」のような平穏な日々がありがたさ、そのことへの感謝の気持ちを忘れ、現状に対する不満や愚痴ばかりをこぼしてはいないでしょうか。

近年「今ある施設や人材、景観」をどう活かしていくかが、まちづくりのキーワードになっています。そこで、地域の内在力を掘り起こしていくため、今号では「地域でいきいきと暮らす人々」にスポットを当て特集を組みました。

この特集が、地域の連帯感、郷土愛といった「町・人が輝くために、大切なもの」を呼び起こす起爆剤となることを願いたいと思います。

**ホットな
面々・・・**



**老いても、
なお、
楽し！**

**三人
寄れば
文殊の知恵**



**癒される
学び**



交流の風が吹く！

愛南町では、昨年度から「愛南版グリーン・ツーリズム」についての検討を重ね、今年4月1日から、7件の農漁家民宿がスタートしました。各民宿とも、飾り気のないそのままの暮らしぶりを提供することで「緩やかな時の流れの中、自然の美しさや人情の豊かさを満喫してもらおう」と、それぞれの地域性を活かした体験メニューづくりや持て成しに意気込んでいます。

その中で、御荘菊川で農家民宿をされている石川良子さんの「風山の里」へ来られた新居浜市の別所さんご家族を取材させていただきましたので、ご紹介します。

別所さんは、3歳と1歳9カ月のお子さん二人の4人家族で、テーマパークはいつでも行ける「今しかできない自然体験を子どもたちにさせたい」という思いから、愛南町のグリーン・ツーリズムを選ばれたそうです。

風山の里では、アイガモのいる田んぼを見たり、近くの菊川で手長エビ「この辺では、手のことを「やで」ともいい「やでしゃ」と呼ばれています」を獲ったりなど、初めて触れる「自然環境」に、とても感激した様子だったとか。

石川さんも、特別なことはしてないけど「楽しかったという声を聞くこと、それが私たちも幸せです」と、笑顔いっぱい話してくれました。

私も、楽しさ、安らぎを感じる一時となり、明日への元気をいただいた感じがします。

今後、「お接待の心」が脈々と流れる愛南町から、交流の輪が広がっていくことを心から願っています。

（文 小野山かをり編集委員）



写真中央が別所さんです。

ホットな面々

5月28・29日に開催された劇団風の子公演「ブレーメンの音楽隊」(一本松小・福浦小で実施)を主催した「ほつと計画委員会」代表の河野満さん(須ノ川)に、委員会の活動について、伺いましたのでお知らせします。

「ほつと計画委員会」の前身は、昭和60年頃、公民館活動に携わっていたメンバーが「小さな田舎に住む子どもたちに、本物の芸術に触れる機会を創ろう、そして驚きと感動を味わってもらいたい。そのことで、ふるさとを愛する心を持つてほしい」そんな想いから「つわな会」を結成し、民話の語り部としても活躍されていた俳優の沼田曜一よっいちさんを招いたり、映画上映会など、様々なイベントを実施してきたそうです。

その後、平成6年の「DE・あ・い・21」の完成を機に、会の名称も「つわな会」から「ほつと計画委員会」に改め、パルジュエリーコンテスト等、ホットなイベント活動を行っています。

現在のメンバーは、29歳から80歳までの15名で、町職員や自営業など職種も様々。代表の河野さんは「大変だけど、子どもたちの笑顔を見ると、やって良かったなあとも思う。また、即席の会場づくりだけに、ステージと客席の距離感も近く、都会では味わえない感動がある」と、笑顔で話してくれました。

今後、内海という私たちのふるさとで、元気に楽しい活動をされることを期待しています。(文寺岡秀幸編集委員)



一本松小学校にて



写真左端が河野満さんです。

老いても、なお、楽し!

人生50年といった時代は遙か昔、明治維新前のごときで、日本人の平均寿命も、欧米文化を取り入れてからは、70歳を超えるようになりまし

た。
人それぞれ、事業や仕事、子育てに追われながら、定年を迎える6代にして、やっと老楽を考えると幸いです。
老楽とは、自分の趣味に没頭したり、思いのままに暮らすこと、言い換えれば、楽しく笑顔で日々の生活を送る術といえるのではないでしょ

うか。
私の身近にも、そういう方がいました。その方は、80歳目前の濱本正美さん(城辺甲)です。宇和島や松山などで、商売に成功された後、余生を楽しむが如く、美味しい料理や花を愛し、友人との散歩等、健康に留意されながら「いきいき」と暮らされています。その姿を見るに付け、思わず「元気でですね!」と声をかけたくなる雰囲気、こちらが元気をもらいます。

「元気でいると、人の為にもなることができる」と笑みをこぼされる濱本さん。私もそうありたいと願っています。

お迎えが来ても、まだまだ早い

せくな老楽、これから!

皆さんも、「元気な心で、健康な体」を維持してください。そうすれば、きっといいコトがあると思いますよ。

(文宮本正行編集委員)



濱本正美さん

癒される学び

子どもが巣立った今、手はかからないがお金が掛かる毎日を過ごしています。そんな私を支えてくれるもの一つに「人権講座」への参加があります。

私はこれまで、ふとしたことで相手を傷つけてしまう自分にいらだち、自己嫌悪に陥ってしまうことがよくありました。でも、そんな自分をまず、ありのままに受け入れることが大切なのだという考え方に合せて、私の中で確かな変化が起こったのです。

それを教えてくださったのが「家庭教育講座」の講師をされた秋本良次先生でした。以前は、よく「成長」とか「進歩」といった言葉にとらわれ、常に前へ前へと進まなければならないと思っていました。けれど、秋本先生の講座を受講するようになって「そんなに力を入れなくてもいいんだ!」と、素直に思えるようになりました。そのことで、肩の力がぬけ、何事にもプラス指向で取組めるようになりました。

先日、お忙しい中、気持ちよく取材に応じたとき、「愛南町の皆さんと一緒に学習をファンが増えていることをお伝えしたところ」「愛南町の皆さんと一緒に学習を続けることを楽しみにしています」と、笑顔で答えていただきました。

今度、子どもが帰省したときには、一皮むけた私を見せることができるよう「人権感覚」を身に付けていきたいと思っています。

最後に、今年も引き続き開催される「家庭教育講座」を、今から楽しみにしています。皆さんも気軽に参加してみませんか。

(文 山口眞理子編集委員)



三人寄れば 文殊の知恵

年齢も性格も違う三人が、長年にわたって福浦地区で仲良くはたらくと活動されている「ひなさまグループ」を取材しましたのでご紹介します。

同グループは、最年少ながらリーダーを務める谷口八千代さん、活動拠点を提供する溝淵数恵子さん、年頭の荒木テイコさんの三人で活動されています。また、グループ名の由来を伺うと「8年前の3月3日に立ち上げたから」と、笑顔で話されていました。

畑で育てたサツマイモやこや豆で作った「よもぎもち」の販売を始め、ウコンの加工品や「ひなあられ」など、やさしさの詰まった手作りの品々を「ふるさと小包」で季節ごとに出荷されています。

その他、特に力を入れているのが「ドーナツづくり」だそう、毎週土曜日、近くのコンビニに卸したり、各種イベントなどで積極的な販売活動をされています。また「溶く、揚げる、並べる」と、三人の絶妙な役割分担で作業が進むドーナツづくりは「円形で見通しが良い」と、明るく笑顔で話されていました。

皆さんも、窓越しにドーナツをかざしてみると「輝かしい未来」が見えるかもしれませんよ？

(文 濱本秀雄編集委員)



荒木テイコさん

谷口八千代さん

溝淵数恵子さん

中浦は、私たちが守る！



清水 文夫

中浦地区自主防災会会長

地区として、初めて本格的な避難訓練となった「地震津波避難訓練」では、自衛隊や消防本部の方々に、テント設営や応急手当などを分かりやすく説明していただきました。このように自らが参加・体験できたことで、住民の皆さんも災害に対する危機意識が芽生えたことと思います。

今後も、様々な訓練を継続して「各家庭から、素早く避難できる経路や場所になっているか」など、地区で協議していきたいと思えます。

そして、地区住民のつながりを一層深め、安心して暮らせる中浦をめざしていきたいと思っております。



5 / 20

中浦小学校を主会場に、地域の実情にあった一時避難場所の見直しや自主防災会における各自の役割分担の確認を行うことを目的に、地区住民や陸上自衛隊第14旅団第14高射特科中隊、町消防本部など、約280名が参加して「中浦地区自主防災地震津波避難訓練」が行われました。

訓練は、南海地震による津波が発生したとの想定で、同地区8箇所の一時避難場所への避難、陸上自衛隊による応急手当（止血法、代用副木等）や応急担架を使った被害者の搬送、心肺蘇生法、AED（自動体外式徐細動器）の操作、宿営用テントの設営、給





食・給水などの訓練が実施され、多くの住民が実際に体験しました。

また、会場内に設置された「煙体験ハウス」では「目がいたくで前が見えない。怖かった」など、火災時の煙の恐ろしさを体感したようでした。

大規模な災害では、交通網が遮断されるなど、すぐに自衛隊や警察、消防等、救助隊が来てくれるとは限りません。その間、どのように地区住民が助け合っているかが、被害を最小限にとどめることにもつながります。

今後は、避難時の要援護者の把握など、地区内で共助の精神を共有してほしいと思います。



「中浦地区自主防災地震津波避難訓練」に

参加された方からの

コメントを紹介します。



本多 恵介
第14高射
特科中隊長

自衛隊が、自主防災会等の訓練に参加する場合、災害派遣に出動した場合を想定して、次のことを重視しています。

①災害現地の道路（幅員等）や住宅、地形、拠点施設（学校・港等）などの状況を把握

②避難誘導や人員確認の方法を参加者に伝える

③過去の災害から得た教訓の伝達や応急手当等の訓練を体験してもらう

訓練に参加された皆様には、実際に応急手当等を体験してもらい、災害発生時に「共助」の知恵として役立ててほしいと思います。

災害時の被害を最小限にとどめるには「自助」「共助」、そして自衛隊の派遣を含む「公助」が必要です。また、自衛隊としても、この訓練で得たことを各隊員の所属する自主防災組織の体制に反映していきたいと考えています。自然災害等が起った際には、陸上自衛隊松山駐屯地（第14高射特科中隊）TEL089195510911、内線・昼261/夜264に情報をお寄せください。



清水 三生
御荘方面隊
第2分団長

避難場所の人員確認を携帯電話で行ったが、電波のつながりにくい場所もあり、確認作業に時間を要しました。また、平日の昼間に災害が発生した場合には、消防団員の人員確保などが心配です。今後は、自主防災会を中心に、地区の結束を深めていただくとともに、消防団としても世帯の詳細な情報等、被害を最小限にとどめるための方策を考えていきたいと思っています。



左官正雄
愛媛県危機
管理監

南海地震により高い津波が想定されている中、愛媛県としても、危機管理室から課へ昇格をするなど、防災・危機管理体制の強化に努めています。

愛南町でも、地域住民の方が中心となって避難訓練に熱心に取り組まれており、みなさんの防災意識の高さに大変感心させられました。津波からは、とにかくすばやく高い所に逃げるのが不可欠です。是非、今回のような訓練を繰り返し行い「津波による被害を地域から一人も出さない」を合言葉に訓練に励んでほしいと思います。



本多 祐三
愛南消防署長

愛媛県の南海地震被害想定では、M8.4、震度5強又は6弱を想定。津波の第一派到達が西海で31分、中浦で35分と予想されています。実際の避難では、夜間や倒壊家屋なども予想され、余計な時間を要することも考えられます。避難を始める前には、ガスボンベの元栓を締め、電気のブレーカーを落とし、非常持出品があれば持ち、いち早く避難をしてください。また、津波の周期は、数十分から1時間位と長く、少なくとも6時間位は、10m以上の一時避難場所にとどまる必要があります。

今後、必ずやって来るといわれている南海地震に備えるためにも、このような訓練を繰り返す中で、災害に対する危機意識を高めてほしいと思います。



**室 恵澄さん、
具さん**

今日の訓練では、避難場所の確認ができたことと、応急手当を学べたことが良かったです。また、実際に手当ての仕方を体験することができたので、今後に生かすことができると思っています。このような訓練を繰り返すことで、予期せぬ災害に対する心の備えができると思うので、継続して開催してほしいと感じました。



山本 豊さん

私は、大規模な災害に対して「危機感が持てない」これが正直な思いです。

今回の訓練では、スムーズな避難ができて良かったと思います。今後は、予期せぬ災害に対する危機意識を持つようにしたいと思いました。



濱田 瑠衣さん
(中浦小5年)

学校にいる時の避難場所が分かりましたが、自宅にいた時の避難場所を知らないのです、確認が必要だと思いました。今日の訓練では、低学年の児童を気に掛けながら、スムーズな行動ができたので良かったと思います。



埜下 映子さん

今日の訓練では、防災無線が聞こえにくかったです。もし、実際の災害が発生した場合、すぐに避難できるかどうか不安でした。また、指定された避難場所よりも、別の場所の方が近いので、今後の検討が必要だと感じました。自衛隊の皆さんには、分かりやすい応急手当などを熱心に指導してもらい、とても参考になりました。

5 / 20

身近な
コミュニティを
生かして



御荘文化センターで「自主防災組織の役割と地域コミュニティ」と題した防災フォーラムが開催され、約500名が参加しました。

フォーラムでは、愛媛県危機管理課の左官正雄危機管理監による基調講演の後、久良自主防災会の清水岩門会長、城東自主防災会の幸田征郎会長補佐、中浦中学校の木口富惣教諭、陸上自衛隊第14旅団第14高射特科中隊の本多恵介中隊長、谷口長治町長の計5名のパネラーから、それぞれの活動状況について報告がありました。

各自主防災会からは、避難訓練等を実施したことで、近隣住民のつながりや避難路の重要性など、地区が一体となって取組む機運が生れたと話されました。また、木口先生からは、保育所との合同避難訓練、トイレや水道などを示した校内マップの作成など、様々な活動を通じて生徒たちに、生命を尊重する人権意識が芽生えたと話されました。

最後に、谷口町長が「現在、町内の自主防災会の設立状況は、海岸地域を中心に67・2%になっています。久良・城東の各自主防災会の先駆的な取り組みのように、今後、多くの地区で、自主防災会設立の機運が高まることを期待するとともに、町としても、衛星携帯電話の設置や要援護者の把握等に努め、安全で安心できる生活環境の整備を図っていききたい」と話しました。



対応と対策についてお知らせします◆

町民の皆様へ

5月14日、愛南町合併前の旧5町村の住民情報がインターネット上に流出するという事象が発覚しました。皆様の大切な、また本町が保有する中で最も重要な個人情報に漏えいし、住民の皆様への信頼を損ねる結果となりましたことに対して、心より深くお詫び申し上げます。

町としても「個人情報漏えい事象」発覚後、その経過等の原因究明はもちろんのこと、住民の皆様のご不安を解消するため、全職員による戸別訪問（ご説明とお詫び）の実施を行いました。そして、町内不在者及び町外転出者の方々には「お詫びと漏えいした個人情報の内容」を郵送させていただきます。

その他、委託業者への賠償請求など、現在、町としてできる最大限の方策を検討しております。

今後、再発防止に向けた情報セキュリティに関する職員研修を行うなど、情報管理体制の強化に、全職員が全力で取り組んで参ります。また、住民の皆様の信頼回復に努めることにも、より充実した行政サービスの提供をめざしていきたいと思います。

愛南町長 谷口長治

【漏えいした個人情報の内容】

漏えいしたデータは、住基情報が68,426件（住民票コードも含む）、国民年金情報が35,816件、老人保健情報が13,959件、口座情報が287件（平成16年7月以前に旧城辺町公営住宅に入居されていた方で、振替用の口座登録をされていた方）、選挙情報が24,355件、総件数142,843件、実人数54,850人の個人情報です。（住登外住民・法人情報・転出者や死亡者を含む）

なお、現在、データ流出元のパソコンは、通信回線から切り離して確保しています。

【愛南町住民情報の漏えいに係る町の対応】

○対策本部の設置

設置日 平成19年5月17日

設置場所 愛南町役場（本庁）総務課

○町外転出者通知数

平成19年5月28日から配達記録郵便にて発送

（9,700名）

○住民票コード変更手続

3,894名（平成19年6月18日現在）

○お詫びとご説明のため戸別訪問

平成19年5月19日から戸別訪問を実施

対象世帯数 10,823世帯

内不在世帯数 359世帯

（平成19年5月26日現在）

なお、不在者の方へは、郵送で対応させていただきました。

【今後の取り組み】

愛南町では、皆様からの問い合わせ並びに漏えい情報を利用したダイレクトメールや架空請求など、二次被害が生じないように相談窓口を設けるとともに、金融機関等への協力を要請しています。不安をお持ちの方は、気軽にご相談ください。

また、委託した㈱デンケンに対しては、今回の対応に要した経費を含め、損害賠償を求めていく方針で専門家と協議をしています。

今後は、個人情報の安全確保を図るため、町情報セキュリティ基本方針及び情報セキュリティ対策基準の見直しを含め、全職員が全力を挙げて情報管理体制の強化に努めて参ります。皆様のご理解を賜りますようお願い申し上げます。

◆「個人情報漏えい」発覚後の町の

【予想される被害とその対策について】

住民基本台帳全般に関すること

Q 住民基本台帳情報が漏えいすることで考えられる被害は？

A 住所や氏名などの情報を利用した次のようなことには十分な注意が必要です。

- ・ダイレクトメール・架空請求が送付された場合は、身に覚えがなければ無視するなど、こちらからは連絡しないでください。
- ・悪質な訪問販売など、消費トラブルは家族や友人に相談するなど、毅然とした態度で対応しましょう。

※不審な郵便物が送付された場合などは、役場総務課（相談窓口）または警察にご相談ください。

Q 住民票コードとは？

A 住民票コードとは、住民基本台帳ネットワークがスタートしたときにコンピュータがデータを管理する目印として、全国一斉に全ての国民の住民票に自動的に付され、無作為に作成された11桁の番号です。（平成14年8月本人通知）コードだけで個人の情報が推測されるものではありません。

Q 住民票コードが漏えいしたこと考えられる被害は？

A 住民票コード自体は独立した専用回線であり、一般の方が利用できません。そのため、実害があるとは想定しにくいと考えられます。希望する場合は、本庁（町民課）又は各支所（住民福祉課）の窓口で、本人確認の上、いつでも変更することができます。

口座に関すること

Q 漏えいした口座の預金が不正に引き出されはしないか？

A 引き出しには、通帳・カード・印鑑が必要であり、金融機関でチェックがかかります。

国民年金に関すること

Q 年金加入状況等の流出で想定されることは？

A 国民年金の取得日、喪失日、納付記録等の情報だけで年金に関する直接的な不利益が生じることはないと思われれます。

老人保健に関すること

Q 老人保健被保険者証の記号番号を悪用されるおそれはないか？

A 今回の流出した被保険者証の記号番号は、合併前のもので現在の被保険者証の記号番号とは異なっています。この記号番号による直接的な被害は想定されません。

相談窓口を設置していますので、お知らせします。

本庁相談窓口（総務課） (0895)72-1211

内海支所住民福祉課

85-0311

御荘支所住民福祉課

72-1111

一本松支所住民福祉課

84-2211

西海支所住民福祉課

82-1111

平成19年 第2回町議会定例会

6/14~22



本庁議場で「第2回町議会定例会」が開催され、始めに、谷口町長が招集あいさつの中で、5月14日に発覚したインターネット上に流出した個人情報漏えい問題について「町民の皆様が多大なご迷惑とご心配をお掛けしましたことについて、心より深くお詫び申し上げます」と陳謝しました。また、町との委託契約に反して、この問題を起した主原因の(株)デンケンに対しては「損害賠償を含めた法的措置について、弁護士等

の専門家と協議している」と報告しました。(詳細については、町政フ

ラッシュUP 14、15に掲載)

続いて、今定例会では、条例の一部及び全部の改正が3議案、工事請負契約が1議案、自主防災資機材の購入契約が1議案、県単独補助土地改良事業の事業承認案件が3議案、平成19年度愛南町一般会計補正予算、簡易水道特別会計補正予算、温泉事業特別会計補正予算及び上水道事業補正予算の4議案、愛南町住民の個人情報漏えいに関する原因説明と公表、再発防止を求める決議等4議案、計16議案が可決されました。また、繰越明許費繰越計算書が報告されました。なお、人権擁護委員に橋岡隆(たか)さん、時岡トヨミさん(再任)が推薦され、同意されました。その他、尾崎春夫・清水雅文・田口勝・西口孝・宮下一郎・山下正敏・浜田博文の各議員から、「個人情報漏えい問題や入札契約制度と格付け基準、AED(自動体外式除細動器)の設置、学校統廃合、コミュニケーションバスの運行状況等」の一般質問が行われました。

命を支える高速道路の完成をめざして!

御荘文化センターで、地元選出の国會議員、県議會議員、高知県黒潮町から宇和島市までの首長や議長、商工会、青年会議所などの関係者が集い「一般国道56号一本松・宇和島間整備促進協議会」と「四国西南地域道路整備促進協議会」の総会が行われました。

協議会では、東南海・南海地震など、災害時等の緊急輸送路や一次製品の輸送路として、一日も早い高規格道路の整備を望む声が大きく、今後とも、継続して国や県へ高速道路や一般国道56号の整備促進を要望することなどが承認されました。



5/25

「春の叙勲」受章 おめでとございます



濱田祐功さん

平成19年春の叙勲受章者が発表され、本町から元県議會議員として活躍された濱田祐功さん(中浦)が「旭日小綬章」を、元特定郵便局長として活躍された佐藤一恵さん(緑内)が「瑞宝双光章」を、それぞれ受章されました。心より敬意を表しますとともに、晴れの受章をお慶び申し上げます。



佐藤一恵さん

助成制度で、五つ鹿踊りの衣装を新調！



目録を受取る山泉さん

御荘平城五常会五つ鹿踊り保存会（代表、山泉孝之さん）が、伊予銀行の地域貢献活動として行われている「伊予銀行地域文化活動助成制度」（平成4年から実施）の助成を受け、踊り子の衣装を新調しました。（町の「わが里づくり事業」も活用）

この助成制度は、各地域で取組んでいる伝統的な草の根文化活動を資金面で支援する制度で、これまでに677団体が助成を受けています。また、地域の各支店で年2回の申請を受けています。詳しくは、伊予銀行城辺支店（TEL721141）にお問い合わせください。

福祉車両が

寄贈されました

ダイハツ工業株式会社（代表取締役社長、箕浦輝幸氏）創立100周年記念事業として、全国の地方公共団体等に100台の「福祉車両」が寄贈されました。本町へも、車椅子での乗車ができる福祉車両「タント・スローパー」が寄贈され、谷口町長が「今後、災害時の援助や障害者、高齢者等の方々への福祉サービスに利用させていただきたいと思えます。誠にありがとうございました」と謝辞を述べました。



5/18

ぎよシヨックで、感動！

観光客誘致や水産業への理解を深めてもらおうと「ぎよシヨック！ツアー」を開催したところ、松山市などから23名の方が参加されました。ツアーでは、カツオの漁獲高四国一を誇る愛南漁協での「カツオの一本つりの方法やせりの見学、カツオの解体などの体験、カツオの刺し身やタタキの試



5/27

食「道の駅「みしょうMIRC」では、魚介類盛りだくさんの昼食など、愛南町の海の幸を満喫していただきました。

インターネットでの申請手続きがさらに増加！

総務課から

■ただ今、キャンペーン実施中
アンケートに答えると抽選で県内特産品が当たる！

「えひめ電子自治体共同運営サービス」（2006年6月から運用）をもっと多くの方に知っていただくことを、更なる内容の充実を図るため、サイト上でアンケートを実施しています。このアンケートにお答えいただいた方の中から、毎月抽選で4名（総計20名の方）に県内市町の特産品がプレゼントされます。ぜひご応募ください。

○アンケート実施期間 7月1日(日)～11月30日(金)5カ月間

○対象者 愛媛県内にお住まいの方で、サービスに登録している方、または、今回、新たに登録していただける方。

■ホームページアドレス

【えひめ電子自治体共同運営サービス】
<http://www.e-hime.jp/navigate/mu0/>
※検索サイトにて「えひめ電子自治体」で検索してください。

■問い合わせ 愛媛県電子自治体推進協議会事務局(TEL089-912-2228)
または総務課(TEL7211211)へご連絡ください。

みんなで作った、健康増進計画！

御荘文化センターで、皆ですすめる健康なまちづくりをめざして「第1回健康・生いき・プラン推進大会」が開催されました。

大会では、始めに、武方誠二宇和島

保健所健康増進課長、町保健福祉課の中川菊子保健師、ワーキングメンバー代表の松本明子さん、トレッティング・ザ・空海あいなん実行委員長の寿川忠夫さん



5/19



が、それぞれの活動報告を行いました。

その後「皆ですすめる健康なまちづくり」と題した藤内修二大分県健康対策課参事の講演がありました。その中で、本町の健康増進計画策定の経過を高く評価していただき、行政や専門家主導ではない、多くの住民が関わる健康づくりの重要性を話されました。

環境衛生課から

不法投棄は犯罪です!!



町内で発見された不法投棄の現状です

法律により廃棄物（ごみ等）をみだりに捨てることは禁じられています。

不法投棄は、私たちの身近な生活や自然環境にも悪影響を及ぼす重大な犯

罪です！

公共、個人の土地等を問わず、不法投棄を行うと厳罰に処せられます。また、処理を委託した業者や個人にも責任があります。

罰則

懲役：5年以下

罰金：1000万円以下

（法人は1億円以下）

不法投棄を発見したら、不法投棄人物や車両ナンバー等を控えていただき、環境衛生課まで通報してください。通報いただきました方には、個人情報に関する個人情報につきましても、秘密を厳守いたします。

ごみは決められた

集積所に出しましょう！

ごみ集積所を管理される方々から「地区外の人が、ごみを集積所に出している」といった苦情が寄せられています。

ごみ集積所は、地区内のルールによつて管理されています。そのルールを無視し、地区外の方がごみを出すと、管理上問題が生じますので、必ず決められた「ごみ集積所」に出してください。

連絡先 環境衛生課

TEL 727316

夏まつり開催のお知らせ

各地域の夏まつりが、次の予定で昨年同様に実施されます。夏の夜の一時を楽しくお過ごしください。ようお知らせします。



○城辺ふれあい土曜夜市 7月14日(土)

午後6時～町商工会城辺支所前

・夕涼みビアガーデン他

○一本松夏祭り 7月21日(土)

一本松商店街

・花火や各種屋台あります

○城辺夏まつり 8月1日(水)

城辺商店街

・レーザー花火ショーと各種催しがあります

○西海海中公園まつり 8月3日(金)

西海町民会館前駐車場

・花火や各種屋台あります

○御荘夏まつり 8月21日(火)

平城商店街

・花火や各種催しがあります

●問い合わせ 詳しくは、商工観光課(TEL 727315)または町商工会本所

(TEL 731070)へご連絡ください。

架空請求が

増加しています

●最近の架空請求の手口

「身に覚えのない請求ハガキは無視を」ということが定着する中で、次のような悪質かつ巧妙な架空請求の手口が見られますので、ご注意ください。

○封書による不信な請求が来た。

○「国民健康保険庁」という実在しない公的機関の名称を名乗り「年金の未納がある」として請求が来た。

○「国民生活管理センター」「日本消費生活センター」などの公的機関を思わせる名称を用いて「連絡がない場合は、裁判所への出廷となります。万が一、身に覚えのない場合は早急にご連絡ください」と、消費者心理を巧みに利用し、相手先への連絡を誘導する悪質な手口も見られます。

●対処法

○一度払ってしまうと、業者から力をもとむわれ、次々と新たな請求が続きます。例えば小額であっても、身に覚えのない請求には応じてはいけません。

○連絡する相手に電話番号などの個人情報を出され、被害が大きくなる恐れがあるので、記載された連絡先には絶対に連絡しないでください。

○県では、このような架空請求を行う事業者の名称をホームページでお知らせしています。詳しくは、愛媛県HP (<http://www.pref.ehime.jp/>) から「架空請求を行う事業者の名称等について」をご覧ください。

○県では、このような架空請求を行う事業者の名称をホームページでお知らせしています。詳しくは、愛媛県HP (<http://www.pref.ehime.jp/>) から「架空請求を行う事業者の名称等について」をご覧ください。

問い合わせ

消費生活に関する相談は、商工観光課（TEL 7217315）または愛媛県消費生活センター（TEL 089-992513700）へご連絡ください。

建設課から

災害危険箇所を

パトロール

6月の「土砂災害防止月間」に合わせて、梅雨前線や台風による豪雨により、土砂崩れ等の被害が予想される各地域の危険箇所、計8箇所を、愛南土木事務所、愛南警察署、愛南消防署、町建設課及び各支所地域振興課の職員がパトロールを行いました。



町民課から

第57回社会を

明るくする運動！

「防ごう犯罪と非行助けよう立ち直り

社会を明るくする運動とは、犯罪や非行の防止と罪を犯した人たちの更生について理解を深め、すべての人々がそれぞれの立場で力を合わせ、犯罪や非行のない明るい社会を築こうとする運動です。

町では、7月の強調月間に合わせて保護司、更生保護女性会のみなさんを中心にパレードや各地区でミニ集会などの啓発活動を行います。ミニ集会の際には、多数参加していただきますようお願いいたします。

総務課から

「宝くじ助成事業」で

屋外放送設備を整備

御荘平城の寺新町地区に「平成19年度コミュニティ助成事業」（財団法人自治総合センター）の補助を受け、屋外放送設備（ポータブルアンプ・スピーカー2台・マイク2本・ワイヤレスマイク2本等）が整備されました。

この事業は『宝くじの普及広報事業』として自治総合センターが受け入れた宝くじの収益を財源として、住民が自主的に行うコミュニティ活動の促進、地域の連帯感に基づく自治意識の向上などを目的に、コミュニティ活動に直接必要な施設又は設備の整備を行っているものです。



明るい選挙、きれいな選挙、みんなそろって投票しましょう

平成19年7月29日(日)は

参議院議員通常選挙の投票日です

参議院議員通常選挙は二種類の投票となります。

なお、当日、仕事やレジャーなどでお出かけの場合は、期日前投票ができません。入場券を持参して、現在お住まいの地域の本庁・支所で行ってください。また、当日選挙権がある方で、入場券が万一お手元に届かなかつたり、紛失されたりした場合は、入場券がなくとも投票ができますので、投票の際にお申し出ください。

生涯学習課から

第1回愛一

グランプリ出場者募集

様々なジャンルのアスリートの競技力向上をめざし「第1回愛一グランプリ」を次のとおり開催します。

日時 8月25日午後1時～

場所 南レク城辺公園多目的グラウンド

種目 60m走、100m走、400m

88クリーンウォーク四国

参加者募集のお知らせ

【日時】 8月8日(水)

午前6時から1時間程度

※当日、台風等の警報が発令された場合は8月20日(月)に延期

【コース】

自由コース あなたの近くの道を、清掃します。

モデルコース

①道の駅コース 道の駅「みしようM-C」周辺の道を各自1時間程度清掃し、道の駅に集合します。

商工観光課から

山出憩いの里温泉からの

お知らせ

山出憩いの里温泉(TEL 72-62663)の宿泊施設の料金が、8月1日から次のとおり変更します。

指定管理者(ハートinハートなんぐん市場)から、施設全体の利用促進を図りたいという要望があり、宿泊使用料を下表のとおり改定しましたのでお知らせします。

区分	室	定員	使用料			幼児	
			大人(中学生以上)		小学生		
			1人で利用の場合	2人以上で利用の場合			
やすらぎ交流館	交流室	1	30	3,000円	2,000円	無料	
	家族風呂	2	4	6,000円	4,000円		3,000円
	研修室	1	4	5,000円	3,000円		2,500円
体験創造館	交流室	3	4	6,000円	4,000円	3,000円	
	6畳タイプ	2	4	3,000円	2,500円	2,000円	
ログハウス	12畳タイプ	1	8	3,000円	2,500円	2,000円	

【その他】 清掃用具は各自で用意。自由コースのごみ処理は、各自でお願いします。

【申し込み・問い合わせ】

ハガキまたはファックスかEメールで、7月25日(水)必着(申し込み受付後、参加証を送付します)次のところへ申し込んでください。

郵便番号、住所、参加代表者の氏名、参加者数、電話番号、コースを明記し、TEL 760-8554 高松市サポートセンター「88クリーンウォーク四国」事務局へTEL 087(821)3510(9時～17時、土日祝は除く)、FAX 087(821)3512 E-mail 88walk@skr.nitgo.jp

保険料を免除する

制度があります

国民年金は、20歳以上60歳未満の方すべてが加入する制度です。保険料の納付を続けることで、年をとったときの老齢基礎年金や万が一のときの障害基礎年金、遺族基礎年金が受け取れる制度です。

経済的理由等で保険料を納付することが困難な場合は、申請により保険料の納付が免除となる保険料免除制度を利用してください。

免除制度の種類

国民年金の保険料免除制度には「法定免除」と「申請免除」の二つの種類があります。

①法定免除は、障害年金や生活保護法の生活扶助を受給している方などが

届出を行うと保険料の納付が免除されるものです。

②申請免除(学生の方は申請することできません)には、本人・配偶者・世帯主の各々の前年の所得に応じて四段階の基準額があり、基準額以下であれば、全額免除のほか、保険料の4分の3、2分の1、4分の1を納付すると残りの保険料の納付が免除となる一部納付(一部免除)があります。

保険料免除期間の扱い

保険料免除が承認された期間は、将来の老齢基礎年金の年金額の計算のときに国庫負担に相当する額(年金額の3分の1で、将来は2分の1。一部納付した期間は、国庫負担分にその保険料も加算が算入されます。また、万が一のときの障害基礎年金、遺族基礎年金を受けるために必要な受給資格要件にも算入されます。このほか、30歳未満の方には、世帯主の

所得の多寡にかかわらず本人と配偶者の所得審査で保険料納付が猶予される「若年者納付猶予制度」、学生の方には、本人の所得審査で保険料納付が猶予される「学生納付特例制度」があります。

この猶予制度の承認を受けた期間中は、老齢基礎年金の年金額には算入されませんが、老齢基礎年金・障害基礎年金・遺族基礎年金を支給するための資格要件には算入されます。

保険料の追納

また、将来受け取る年金額が少なくならないように、保険料の免除や猶予の承認を受けた期間は、10年以内であれば後から保険料を納付することができます。追納制度があります。(免除等の承認を受けた期間の翌年度から起算して3年度目以降に追納する場合は、当時の保険料額に経過した期間に応じて加算額が上乗せされますので、早めの

追納をお勧めします)

退職(失業)の特例

なお、免除等には、退職(失業)の特例があります。免除等は、原則としてご本人・配偶者・世帯主の方の前年の所得で審査されますが、これらの方の中で申請する年度または前年度に退職した方は、雇用保険の受給資格者証や離職票等の公的機関の証明を添付していただくことで、その方の所得審査が不要となります。

免除等の申請の窓口は、町民課国民年金担当窓口です。(原則として、毎年度手続きが必要です)

今月の社会保険・年金一日相談

日時 7月18日(水)
午前10時～午後3時30分

場所 町商工会城辺支所
(城辺商工会館2階)

船舶職員養成講習所から

1級小型船舶操縦士(進級コース・学科教習のみ)・水上オートバイ操縦士免許講習会のお知らせ

期日 1級小型(進級コース)
7月23日(月)～26日(木)までの
4日間

午後6時～午後9時

審査 7月27日(金)

午後6時～午後7時10分

場所 船舶職員養成講習所

受講料

1級小型(進級) 43,130円
水上オートバイ 73,600円

(授業料、免許申請等を含む)

受講手続き必要書類等

- ※受講申込書(所定の様式)
- ※身体検査証明書(所定の様式)
- ※住民票1通
- (本籍地記載で、1年以内にとったもの)

※写真4枚(タテ4.5cm・ヨコ3.5cm、枠なし、6カ月以内に撮影した無帽、

正面で、無背景のもの)

※みとめ印

※海技免状

その他 水上オートバイは昼間(学科1日・実技半日程度)の講習を予定しています。

申込先及び問い合わせ 船舶職員養成講習所(TEL82-0222)

☆平成16年11月1日から小型船舶の免許制度が変わりました。

◎希望者少数の場合は、中止することがあります。

人権・同和教育基礎講座のお知らせ

講師 米田 孝弘先生

(愛媛県人権教育協議会事務局局長)

「わがごと」としての人権・同和教育

基礎講座 全5回

今年度は、「今までまったく研修や大会に参加したことがない」と言う方にも気軽に参加でき、基礎学力をしっかりと身に付けてもらえらるような講座内容です。人権・同和教育に関して初めての方も、安心してご参加ください。

■対象者 町内に在住または在勤の方で、人権・同和教育に関して関心のある方ならどなたでも。

■内容

開催場所 御荘文化センター 2階大研修室
開催時間 午後7時から午後9時

環境衛生センターから

蛍光管及び電球は、集積場所に出さないようにお願いします

新聞・雑誌・ダンボール等の収集時に、蛍光管を出されますと、収集作業時に割れたり等、作業員が危険な上、リサイクルができなくなります。

ご迷惑をお掛けしますが、蛍光管及び電球については、環境センターに直

※受講料 無料

※申込締切 7月6日(金)

開催日	曜日	学習内容
7月13日	金	どの差別が一番重要ですか
8月24日	金	あなたの足は人の足を踏んでいませんか
9月7日	金	見ないふりしているあなたはいじめっ子
10月12日	金	言葉は凶器になります
11月9日	金	このいのち輝かせ

■申込方法 電話、ファックスまたはEメールで、受講希望者の住所、氏名、電話番号を左記までお知らせください。

■問い合わせ 町教育委員会生涯学習課 人権啓発室

(TEL 7211530 FAX 731113)
E-mail: jinken@town.ainan.ehime.jp



スリム(肥満改善)教室 参加者募集のお知らせ

肥満は、糖尿病や高血圧、高脂血症、心臓病などの生活習慣病の温床になります。食事と運動の両面から肥満の解消につながる生活習慣を身につけましょう。

期間 9月から12月まで

(教室時間13時30分～15時30分 全7回コース)

場所 城辺保健福祉センター(県立南宇和病院となり)

宇和島地域で「日本紅斑熱」が発生しています

野山や草むらなど、ダニが生息しそうな場所へ行くときには、肌をできるだけ出さない服装を着用し、地面に直接寝転んだり、腰を下ろしたりしないよう、敷物を使用しましょう。

○感染したかと思ったら

有効な治療薬(抗菌薬)がありますので、早めに医療機関で受診してください。

問い合わせ 詳しくは、宇和島保健所健康増進課 (TEL 08951221521) へご連絡ください。

①65歳未満の方で健康的に体重を減らしたい方

②昨年または今年の健診を受けられた方で、体重やコレステロールが気になる方

③医師等から運動の制限を受けていない方

人数 10名程度(申込み多数の場合は申し込み順とします)

内容 肥満改善・生活習慣に関する学習、運動実習

参加料 無料

申込み方法 8月20日(月)までに保健福祉課まで申込みください。

保健福祉課保健師 TEL 7211212

サマーボランティア募集中!

皆さんが、気軽にボランティア活動に参加できるよう、今年度もサマーボランティア・キャンペーンが実施されます。

キャンペーン期間中は、様々なボランティアを募集しています。町のボランティア窓口で配布しているボランティア募集情報を掲載した冊子をご覧いただき、自分にあったボランティア活動への参加をお願いします。

問い合わせ 詳しくは、保健福祉課 (TEL 7211212) または愛媛県民生活動推進課へご連絡ください。

腸炎ビブリオ食中毒に

注意しましょう

6月11日付けで、腸炎ビブリオ食中毒注意報が発令されました。腸炎ビブリオ食中毒は、夏期に集中的に発生し

ますので、次のことに注意してください。

○魚介類は、調理前に流水（真水）でよく洗う。

○魚介類専用の調理器具を使い、二次汚染を防止しましょう。

○手洗いを徹底しましょう。

○調理後は、速やかに消費しましょう。

○短時間でも、室温で放置せず、冷蔵庫に保管しましょう。



【腸炎ビブリオの特徴】

・海水中に生息し、海水温が上昇すると大量に増殖する。

・真水、熱に弱い。

・食中毒の症状 激しい腹痛、下痢

（潜伏期間 10〜18時間）

問い合わせ 詳しくは、保健福祉課（TEL 72-1212）へご連絡ください。

保健事業のお知らせ(7月)

☆☆☆☆☆☆各種健(検)診☆☆☆☆☆☆

内容	月日	曜日	場所	受付時間
基本健診・結核 肺がん・大腸がん 前立腺がん 肝炎ウイルス検査	7月6日	金	小成川集会所	9:30~10:30
			麦ヶ浦集会所	13:30~14:30
	7月10日	火	小山本村集会所	9:30~10:30
			中川コミュニティセンター	13:30~14:30
	7月17日	火	西海町民会館	9:30~10:30
				13:30~14:30
	7月19日	木	御荘農村研修センター (菊川)	9:30~10:30
				13:30~14:30
	7月20日	金	長洲集会所	9:30~10:30
			八幡野集会所	13:30~14:30
7月26日	木	正木本村集会所	9:30~11:00	
			13:30~14:30	
胃がん検診	7月19日	木	西海町民会館	7:00~ 8:30
	7月20日	金	一本松保健センター	7:00~ 8:30
	7月24日	火	平山集会所	7:00~ 7:30
			御荘農村研修センター(菊川)	8:00~ 8:30
	7月25日	水	御荘文化センター	7:00~ 8:30
	7月26日	木	中浦ふれあい交流館	7:00~ 8:30
	8月1日	水	赤水公民館	7:00~ 8:30
	8月2日	木	御荘文化センター	7:00~ 8:30
	8月3日	金	深浦公民館	7:00~ 8:30
	8月7日	火	一本松保健センター	7:00~ 8:30
乳・子宮がん検診 骨粗鬆症検診	7月9日	月	深浦公民館	13:00~14:30
	7月13日	金	東海公民館	13:00~14:30
	7月17日	火	上大道集会所	13:00~14:30
	8月3日	金	一本松保健センター	12:30~14:30
	8月6日	月	僧都ふれあい交流館	13:00~14:30
	8月7日	火	緑基幹集落センター	13:00~14:30

☆☆☆☆☆☆乳幼児健康診査☆☆☆☆☆☆

内容	月日	曜日	場所	対象年齢
乳児健診	7月3日	火	城辺保健福祉センター	H18年12月1日~ H19年1月31日生
5歳児健診	7月31日	火		H14年4月1日~ H14年5月31日生
1歳6カ月児健診	8月7日	火		H17年11月1日~ H17年12月31日生

☆☆☆☆☆☆育児相談☆☆☆☆☆☆

内容	月日	曜日	場所	受付時間
みるくひろば	7月6日	金	一本松保健センター	9:30~11:30
	8月10日	金		
育児相談	7月19日	木	内海保健センター	9:30~11:30
すくすく相談	7月20日	金	城辺保健福祉センター	13:30~15:00
みなみっ子	7月23日	月	御荘夢創造館	9:30~11:30
育児相談	7月25日	水	西海保健福祉センター	9:30~11:30

☆☆☆☆☆☆その他☆☆☆☆☆☆

内容	月日	曜日	場所	受付時間
乳児栄養相談	7月27日	金	城辺保健福祉センター	13:00~13:30 事前申込み
栄養相談	7月23日	月	城辺保健福祉センター	13:30~15:30 事前申込み

保健事業に関する問い合わせ 保健福祉課 TEL72-1212

今月の犬・猫の引取日は以下のとおりです

4日・11日・18日
水曜日の AM8:30~10:00
8月の引取日は、
1日・8日・15日・29日
水曜日の AM8:30~10:00



上記の時間内に、認め印を持って役場本庁または各支所まで連れてきてください。詳しくは、環境衛生課 (TEL72-7316) または各支所地域振興課まで問い合わせください。

7、8月の新聞・雑誌・ダンボール等、収集日のお知らせ!

御 荘	内 海	一本松	西 海	城 辺					
漁村振興センター、御荘中学校、赤水、長月各公民館、猿鳴、左右水、尻貝、高畑各集会所	崎川公民館、御荘文化センター、平山・長洲・長崎・貞塚、八幡野各集会所	崎場消防詰所、和口住宅集会所、馬場消防詰所、和口住宅集会所、寺新町各集会所	運河、油袋漁民センター、旧川村光夫作業場、船越らり内海裏、内海支所、平湾、柏崎、各集会所	中川各コメセン、満倉、小山村、正木各集会所、内尾串駐輪場、旧郵便局、上大道公民館、大見、中川各コメセン、満倉、小山村、正木各集会所	武者泊消防庫前、麦ヶ浦バス停裏、福浦駐在所、手前、樽見小学校跡、大成川、小成川、下久家、久家各集会所	中泊有料駐輪場、西海支所、保健センター、外泊、内泊、船越、小浦、S立、越田各集会所	盛各集会所、城の辺学習館、東海公民館、松本・運乗寺・敦役場、山出、太場、豊田各集会所	僧都高正織布跡、緑公民館、三島団地、愛南町、日土・古月・脇本各集会所	中玉バス停跡、深浦鼻前、久良・深浦各公民館、日土・古月・脇本各集会所
7/2	7/4	7/6	7/10	7/12	7/17	7/19	7/23	7/25	7/27
8/1	8/3	8/6	8/8	8/10	8/14	8/20	8/22	8/24	8/28

蛍光管は電気店又は、環境衛生センターへ

7月納税等のお知らせ

税務課等から!

固定資産税	国民健康保険税	介護保険料	保育所保育料	下水道使用料
2期分/4期分	2期分/10期分	2期分/10期分	月末	月末

① 町税を滞納している方には、まず督促状によって納税を促しています。町税を滞納されたまま、本来納めるべき税額の他に延滞金がかかります。未納税額、住宅使用料、住宅共益費、駐車場の使用料は、毎月、当月分を月末に振替となります。なお、該当日が休日の場合は、翌日となります。上記水道使用料・簡易水道使用料の振替日は毎月21日、再振替日は翌月の10日です。

7月の当直医

一般内科				
第2日曜日	8日	中浦診療所	中 浦	☎72-0503
第3日曜日	15日	福岡医院	一本松	☎84-3600
海の日	16日	竹本医院	城 辺 乙	☎73-3271
第4日曜日	22日	内海診療所	柏	☎85-0341
第5日曜日	29日	松本クリニック	一本松	☎84-2001

8月の当直医

第1日曜日	5日	西本医院	御荘平城	☎73-2121
第2日曜日	12日	国保一本松病院	一本松	☎84-2255

備考 1. 診療時間は午前9時から午後4時迄。
2. 診療科目は内科系の救急患者とします。

救急担当

日曜日・祝祭日	県立南宇和病院	城辺甲	☎72-1231
---------	---------	-----	----------

7・8月行事予定表

日 曜	時 間	行事名	場 所
7 土	8:30~17:00	第22回愛媛県中学軟式野球選手権都予選(~8日)	南レク城辺球場ほか
	10:00~	第6回四国西南地区水泳記録会	御荘B&G海洋センター
8 日	14:00~	子ども映画会	御荘夢創造館
	15:30~	読み聞かせ	御荘夢創造館
11 水	13:00~15:00	行政相談 (御荘・城辺・一本松・西海地域)	御荘文化センター他
13 金	19:00~21:00	人権・同和教育基礎講座	御荘文化センター
	10:30~	鹿島島開き	鹿島
14 土	13:00~15:00	海の日記念スノーケル講習会	鹿島
	18:00~	土曜夜市	愛南町商工会城辺支所前
15 日	15:30~	読み聞かせ	御荘夢創造館
17 火	19:30~21:00	家庭「共育」講座 (人権・同和教育)	御荘文化センター
18 水	10:00~15:30	年金一日相談	商工会城辺支所
19 木	10:00~15:00	人権相談	城の辺学習館
21 土	9:00~17:00	愛南サッカーフェスティバル2007 (小学生の部) (~22日)	南レク城辺グラウンドほか
	14:30~	絵本の読み聞かせ	御荘夢創造館
22 日		一本松夏祭り	国民体育館周辺一本松商店街
	8:30~	第17回南レクグラウンドゴルフ愛媛大会	南レク御荘グラウンド
	9:00~17:00	第35回四国王座軟式野球決定戦都予選	南レク城辺球場
23 月	10:00~11:00	作って遊ぼう(親子対象)	御荘夢創造館
	9:00~15:00	第1回南宇和郡小学校水泳競技大会	城辺小プール
27 金	11:00~21:00	愛南大漁まつりinアサヒビール園 (~29日)	アサヒビール園伊予西条店
	9:30~15:00	愛南ウォッチング	正木地区
28 土	9:00~17:00	愛南サッカーフェスティバル2007 (中学生の部) (~29日)	南レク城辺グラウンドほか
	19:00~21:00	住吉まつりカラオケ大会	東海公民館
29 日	9:30~16:30	スノーケリング探検隊 in須ノ川	須ノ川公園

8月

1 水	13:00~15:00	行政相談(内海地域)	DE・あ・い・21
3 金		城辺夏まつり	城辺商店街一円
4 土	9:30~16:00	シーカヤック ワンデイ由良ツアー (ショートコース)	須ノ川公園
	10:00~19:00	愛いっばい愛南産直市 (~10日)	三越松山店
5 日	8:30~17:00	第24回四国西南地区少年剣道大会	一本松交流促進センター
	9:30~16:00	シーカヤック ワンデイ由良ツアー (ショートコース)	須ノ川公園
	9:30~16:30	スノーケリング探検隊 in須ノ川	須ノ川公園
	15:30~	読み聞かせ	御荘夢創造館
8 水	13:00~15:00	行政相談 (御荘・城辺・一本松・西海地域)	御荘文化センター他

子育てサークル「こあら」御荘保育所 毎週月・水・金曜日 8:00~13:00 ※(7/16(月))は除く



笑顔いっぱい！豊かな心！



はまゆう
保育所
園児



一本松
保育所
園児



緑
保育所
園児

正木
保育所
園児



一本松保育所にて

子どもたちは、保育所でどれだけの食事量食べていると思いますか？

一本松保育所では、1歳から2歳までの園児の一日の食事摂取量は、約490cal(ごはん、おかず、3回のおやつを含む)、3歳から5歳児は、約540cal(ごはん、おかず、おやつ1回を含む)です。給食の時間は、残さず元気に食べる子どもが多いようです。保育所では、よく遊び、体を動かすこともあり、お腹をすかせた子どもたちは、食事の時間が大好きだとか。

家庭でも、子どもたちのその日の出来事を聞きながら、楽しく食事ができれば、子どもたちも食事の時間が大好きになるのではないのでしょうか。できるだけ、笑顔で交わす言葉のキャッチボール、これが「元気もりもり食べるコツ」かもしれませんね。

にけーしよん

6/3 ステージで輝くために!



御荘文化センターで、8月18日(土)に開催される「ミュージカルオペラ魔法の笛と鈴」に、24名の地区住民が出演されます。出演者は、4月初旬から、毎週日曜日の午前10時から3時間、発声や演技指導など、総監督を務める石多エドワードさんの研ぎ澄まされたプロ感覚を学んでいます。石多さんは「美しい声を出すには、健康な体と心が必要だ。また、人は、心が開放されると、無限の可能性がめざめてくる。さあ、楽しく笑顔で、元気よく体を動かそう」と、情熱あふれる指導をされていました。



6/5 「本を読んでね」と、図書カードを寄贈!



森岡教育長に目録を渡す福岡義人さん

ゴルフ愛好者が集い「第11回一本松チャリティゴルフ大会」(福岡義人実行委員長、46名が参加)が開催され、障害があっても共に楽しく暮らせる町をめざして活動する「ありんこくらぶ」へ15万円と、町内の中学校に10万円の図書カードをそれぞれ寄贈されました。

このような同じ志を持たれる方々が集い、積極的な地域貢献活動をされることは、とても意義深いことだと思います。今後も、皆様のご活躍をお祈りしています。

6/9 やさしい明かりに魅せられた!



手作りの灯籠を飾り、見慣れた風景の良さを再確認しようと、御荘湾片の浜の歩道で、四万十・南伊予風景街道「街道灯籠祭り愛南(海街道)」が行われました。当日は、竹に和紙を巻きつけた手作りの灯籠約500個が、約700mに並べられ、刻々と暗くなる空を眺めながら、いつもと違う見慣れた風景の美しさを楽しそうに眺めていました。

また、7月7日にも、蓮乗寺川で「酒蔵の道をゆく」として同様のイベントが開催されます。

愛南こみゆ

5/26 夕日とホタル、きれいだったよ!



鹿島に生息する「ヒメボタル」を見ようと「サンセットクルーズ&ほたるウォッチング」が開催され、計4回、約240名の方が参加されました。

イベント参加者は、日没までは、水中展望船「ユメカイナ」「ガイアナ」の2隻から見る色鮮やかな魚やサンゴ礁、それに美しい夕日を堪能し、日が沈んだ鹿島では「チカ!チカ!」と輝く幻想的なホタルの乱舞を楽しみました。

5/12 笑って元気に!



御荘文化センターで、人気番組「笑点」のレギュラーを努める落語家の林家たい平さん、若手の落語家、桂三幸さん、古今亭菊志んさん、柳家花ん謝さん、三味線漫談家の三遊亭小円歌さんを迎えて「愛媛縦断 爆笑!若葉寄席」が開催され、本場の落語や芸を約550名が満喫しました。

この事業は、「南宇和障害者の社会参加を進める会」が主催したもので、入場者も「久しぶりに腹の底から笑えた」と笑顔いっぱいの楽しい寄席となりました。

6/5 花で歓迎!



緑フラワーグループ「ふれあい」(代表、坂本互^{ひさる}さん)と緑小学校6年生、計26名が、県道宇和島・城辺線沿線の花壇に、1,200本の草花を植えました。

花壇は、定植後の管理が重要ですが、この花壇は、同グループの除草作業などの手入れがよく、いつも美しい草花が咲き誇っています。今後とも、道行く方々に「やすらぎ」を届けてください。

アイ・あい・愛ランド

5/20~26 楽しくプレー、レクバレー!

東海小学校体育館で「東海地区クラブ対抗レクバレーボール大会」が開催されました。男子の部、女子の部に合わせて13チームが参加し、熱戦を繰り広げました。

【大会結果は次のとおりです】

○男子の部 優勝 垣内クラブ 準優勝 宇佐水産B ○女子の部 優勝 婆来団 準優勝 垣内クラブ



男子の部 優勝 垣内クラブ



女子の部 優勝 婆来団

5/22 わあ、土星がみえた!

御荘夢創造館で、22家族が参加して「親子星座教室」が開催されました。何班かに分けて天体望遠鏡をのぞき、月や金星、土星を見つけては、大きな歓声が上がっていました。

次回は、11月と3月に開催の予定です。皆さんも、是非、ロマン溢れる宇宙の世界をのぞいて見てください。



5/26 甲子園をさげすみ!

南レク城辺公園野球場で、春の選抜（甲子園球場で開催、ベスト8に輝いた関西高校（岡山県）を迎え、「南宇和高校創立百周年記念招待野球試合」が行われました。

試合は2試合（1分1負）行われ、第1試合では、速球派の猪崎源投手の好投、打線も1番山中光選手の2ランホームランを含む9安打を放つなど、強豪関西高校と互角の戦いぶりを見せてくれました。また、球場では、保護者や野球ファンの熱い声援が送られていました。

6/2 ミニバス、大好き!

城辺小学校体育館で、町スポーツ少年団本部主催の『第3回愛南町スポーツ少年大会ミニバスケットボール競技』が開催され、計9チーム、約100名が参加し、日々の練習の成果を競い合いました。また、今回から男子選手も出場し、女子選手に負けまいと頑張っていました。

【大会結果は次のとおりです】

優勝 城辺MBC 準優勝 福浦長月MBC



力投する南高エースの猪崎源投手



元気いっぱい！

6/10 めぞせ、わんぱく横綱！

御荘B & G海洋センター相撲場で「第9回全国わんぱく相撲南宇和場所」が開催され、約60名が参加し、少年力士たちの熱い取組に、保護者や観客からも熱い声援が送られていました。なお、4～6年生の部の優勝者は、7月に東京都で開催される「第23回わんぱく相撲大会」に出場されます。

- 【結果は次のとおりです。（優勝者のみ掲載）】
- 1年 土居佑也（平城小）
 - 2年 山木聖太（赤水小）
 - 3年 松田凌人（城辺小）
 - 4年 山木穰（赤水小）
 - 5年 中川裕太（家串小）
 - 6年 岩村孔成（一本松小）

6/10 響け、私たちのメロディー！

御荘文化センターで「第3回あいなん学生音楽祭」が開催され、南宇和高校を始め、地元の内海中、一本松中、御荘中、城辺中、町外から津島中、広見中、片島中の計8校の吹奏楽部が参加し、歌や楽器の演奏が行われ、会場を訪れた約400名は学生たちの満ち溢れるパワーに元気をもらったようでした。

5/30 花を植え、やせつれを言おう！

城辺中学校1年生86名、深浦小学校3年生以上の15名、城辺赤十字奉仕団（濱孝子委員長）の方々が、オレソジロード（国道56号）の蓮乗寺交差点付近の花壇に、赤や黄色の鮮やかな春夏の草花、約5,000本を植えました。

6/1

一本松中学校3年生47名が、オレソジロード（国道56号）の中川地区交差点付近の花壇に、マリゴールド、百日草、サルビアなど、約3,000本の草花を植えました。



城辺中と城辺赤十字奉仕団の皆さん



一本松中の皆さん



御荘中吹奏楽部



城辺中吹奏楽部



愛南文芸

◆城辺川柳会「陽気」

病人を誘う陽気がめぐる春
ピアノ弾く九十才の陽気な掌
一杯の酒で陽気になる無口
盆踊り陽気に仏供用する
あの窓からいつも陽気な笑い声
嫁ぐ娘に陽気な父の泣き笑い
朗らかに明るく騒ぐ陽気な子
陽気さを演じて最後来る日まで
毎日を陽気に過ごすボケ防止
姉ちゃんの陽気なトンチ癒される
春の陽気に誘い出された花の道

茶花南
南帆
一会
暁
トクエ
きくみ
登志恵
栄華
一女
てまり
ひとみ

◆城辺短歌会

輪の中に陽気な人がいて楽し
内気な子陽気な友にあこがれる
酒と云う陽気にさせる美味しい水
陽気日に心はればれ歌がでる
年などは忘れ陽気な赤い服

ツタエ
玉子
あき子
朝美
百代

何時も孤独に庭木の根方に漁りいしツグミこの傾姿を見せず
行く所も無き連休に遠方の娘の厚き便り届きぬ
山椒をポンと叩いて生きのよき鯉の刺身にそえて並べる
ふる里は遠くなりぬと伊予路恋つ白髪の叔母の便り寂しき
在りし日の夫の挿木せし鉢の桃点ることくに今年も咲き出づ

土居 清
佐野 松代
倉田美津枝
山本三千代
松比良スミ子

放送大学10月入学生募集

働きながら学びたい、生涯学習に興味があるなど、様々な目的で、幅広い世代の方が学んでいます。詳しい資料を無料で配布しますので、興味のある方は気軽にご連絡ください。

○募集学生の種類

＜教養学部＞

科目履修生 (6カ月在学し、希望する科目を履修)
選科履修生 (1年間在学し、希望する科目を履修)
全科履修生 (4年以上在学し、学士の学位の取得をめざす)

＜大学院＞

修士科目生 (6カ月在学し、希望する科目を履修)
修士選科生 (1年間在学し、希望する科目を履修)
○受付期間 6月15日(金)～8月15日(水)
○問い合わせ 詳しくは、愛媛大学内、放送大学愛媛学習センター(TEL0899-9233-8544、ホームページ<http://www.u-a.ac.jp>)へご連絡ください。

南宇和自動車教習所から

中型自動車免許が 取得しやすくなりました!

教習料金 78,750円
教習時間 5時限

※この金額には検定料金等は含まれていません。
※旧普通免許(平成19年6月2日までに取得された方)をお持ちの方は、5時限の教習で中型免許が取得できます。

中型免許とは、次の範囲内で運転できる車です。

	(新)普通免許	(旧)普通免許	中型免許
車両総重量	5ト未満	8ト未満	11ト未満
最大積載量	3ト未満	5ト未満	6.5ト未満
乗車定員	10人	10人	11～29人

詳しくは、南宇和自動車教習所(TEL72-10593)まで問い合わせください。

映画上映会のお知らせ

武蔵野美術大学
で映像制作を学ぶ杉田このみさんが、愛南町を舞台にした映画を制作されました。多くの方に鑑賞いただきますようお知らせします。

映画 「Oriskany」上映会
日時 8月4日(土)・5日(日)
14時・19時から上映会

入場無料!! 開場は30分前

場所 DE・あ・い・21 4階多目的ホール

内容 ストーリーは、由良岬に残る旧海軍施設由良衛所で、17歳の少年とその祖父は、互いの亡き友人と出会うというもので、愛南町を舞台にした映画です。

福祉法律相談室

無料で弁護士と民生児童委員1名が相談をお受けします。

7月10日
午後2時～4時
御荘老人福祉センター

心配ごと相談室

無料で民生児童委員2名が日常生活でかかえる心配ごとの相談をお受けします。

7月14日・25日
午後2時～4時
御荘老人福祉センター

詳しくは、社会福祉協議会本所(TEL70-1251)へ問い合わせください。

お誕生おめでとう

(5月受付分)

地区名 子の名 保護者

ご冥福をお祈りします

(5月受付分)

地区名 亡くなった方 享年

※上記情報は、広報紙掲載に対して、ご家族等に同意をいただいております。

海上保安庁からのお知らせ

海上保安庁では、海洋環境保全思想の普及・啓発活動の一環として「未来に残そう青い海・図画コンクール」の作品を募集しています。詳しくは、左記のとおりです。

「未来に残そう青い海・図画コンクール」

- ・募集対象 小・中学生
- ・応募方法 サイズは、四つ切(380mm×540mm)又は八切り(270mm×380mm)の画用紙、作品の裏に名札(縦13cm×横9cm)を糊付けしてください。なお、作品の中には、標語等の文字は入れないでください。
- ・募集期間 6月1日～9月14日
- ・作品送付先 〒798-0003 宇和島市住吉町3丁目1-3 宇和島海上保安部

県立南宇和病院からのお知らせ

子どもたちの食物アレルギーに関するシンポジウムが開催されます。関心のある方は、ぜひご参加ください。

日時 8月5日(日) 13時30分～16時30分

場所 南予文化会館(宇和島市)

主催 愛媛県医師会・宇和島医師会

共催 愛媛県小児科医会

問い合わせ 詳しくは、県立南宇和病院小児科(Tel 72-1231)へご連絡ください。

県立南宇和病院の「さわやか」医療情報

県立南宇和病院 小児科

濱田 淳平 先生

過去に、市立宇和島病院で3年勤務していましたが、今年4月から南宇和病院に赴任して来ました。

出身は、兵庫県明石市です。よろしくお願ひします。

当院は、愛南町で唯一、小児が入院できる総合病院で、各診療科の医療スタッフと連携をとりながら子供たちが安心して過ごせるように努めています。7月より、木曜日午後予約制で小児内分泌外来を開設しました。また、夜尿症が治らない、背がなかなか伸びない、肥満傾向が改善しないなどでお困りの方は、是非ご相談ください。(私自身も20kgのダイエットに成功しました)

※平成19年7月より週末・祝日の小児科救急外来が午前10時半～11時半に変更になりました。

平日時間内での受診にご協力をお願いします。



愛は南から

愛南町の持つ魅力をご紹介していきたいと思ひます。
皆様からの掲載依頼など、気軽に情報をお寄せください。



6/12

御荘 B&G 海洋センターで、船越小学校全児童(41名)が参加して、シドニーオリンピック水泳競技で2個(100m 背泳で銀、400m メドレーリレーで銅)のメダルを獲得し、今春に引退された水泳選手、中村真衣^{まゐ}さんを講師に迎え「スポーツ選手ふれあい指導事業水泳教室」が開催されました。

子どもたちは、トップアスリートの経験や技術に触れることで、水泳の楽しさはもちろん、スポーツが本来持つ体を動かすことの楽しさを学んだようでした。

編集後記

今号の広報編集委員の特集では、それぞれの地域で「今を嘆かず、いきいきと暮らすことの大切さ」を表現したい。テーマ選定の中で、水前寺清子さんの「365歩のマーチ」の歌詞のように、頑張って生活されている方を取材し、その元気パワーを広げようという想いが、今回の企画につながりました。

若い方は別にして、人生経験を積まれた方なら、どなたでもメロディは耳に残っていることと思いますが、歌詞をゆっくり見てみると、思わず「そのとおり!」と言いたくなるような名文句です。改めて、その一部をご紹介します。

『しあわせは歩いてこない、だから歩いてゆくんだね。一日一步、三日で三歩、三歩進んで二歩下がる。人生は、ワン・ツー・パンチ、汗かき、ベソかき歩こうよ。あなたのつけた足あとにや、きれいな花が咲くでしょう。腕を振って、足をあげて、ワン・ツー・ワン・ツー、休まないで歩け!』

実際には、このような生き方は難しいかもしれませんが、しかし、誰もが等しく限られた時間を生きている現実を考えた時、心の中で、強くかみしめたい言葉の一つだと思います。

愛南町の人口

(平成19年6月1日現在)

世帯数	11,131 戸
人口	26,932 人
男	12,587 人
女	14,345 人

■編集・発行

愛南町役場 総務課 〒798-4196 愛媛県南宇和郡愛南町城辺甲2420番地
TEL(0895)72-1211 FAX(0895)72-1214 HP <http://www.town.ainan.ehime.jp/>

■印刷

明星印刷工業株式会社